



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

c/o YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN ☎920-0998 ☑(076)221-5398

<http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/>

国際会長主題	「希望の灯となろう」 “Be the light of Hope”
スローガン	「わかち合いは微笑みをもって」 “Share with a smile”
アジア会長主題	「希望の灯となろう」 “Be the light of Hope”
スローガン	「より良き奉仕のために共に働こう」 “Working together to serve better”
西日本区理事主題	「思いやりを持ってワイズライフを！-わかち合いは微笑みをもって-」 “Enjoy Y's life with Consideration! - Share with a smile-”
中部部長主題	「楽しくワイズ、スクラム組んで」
金沢犀川クラブ会長主題	「地球的に考え、足元で行動しよう」 “Think globally and act locally”
会長：平口哲夫 副会長：三谷信三 書記：北肇夫 会計：高木啓一 直前会長：川村孝治	

今月の聖句： 人の心を見抜く方は、“霊”の思いが何であるかを知っておられます。“霊”は、
神の御心に従って、聖なる者たちのために執り成してくださるからです。
ローマの信徒への手紙 8. 27

2008年8月強調月間 Youth・Activities

ワイズ理解とYMCA理解を一層深めワイズとYMCAとユースにできる社会貢献活動を探そう！
濱田 善秀 Yサ・ユース事業主任

☆☆☆ 8月第一例会案内☆☆☆	☆☆☆ 7月例会報告☆☆☆
日 時：8月14日(木) 19:00~21:00	【第一例会】
場 所：兼六城下町2階「芳春の間」 金沢市兼六町2-5 TEL 076-210-8111	日 時：7月10日(木) 19:00~21:00
会 費：2,500円 (メンバー不要)	場 所：和風レストラン きたま 金沢市片町2-3-3 TEL (076) 261-7176
*** プログラム ***	出席者：川村君、北君、作田君、澤瀬君、 高木君、平口君、三谷君
司 会：澤瀬 君	【第二例会】
黙 禱：平口会長	日 時：7月24日(木) 19:00~22:00
開会・点鐘：平口会長	場 所：金沢 YMCA
ワイズソング：一 同	出席者：川村君、北君、高木君、 平口君、三谷君
今月の聖句：司 会 者	訃 報 ：去る7月17日、当クラブ広義会員、 元会長・川上明君が逝去されました。 謹んで哀悼の意を表します。
ゲストスピーカー紹介：三谷 君	
食前の感謝：平口 君	8月の当番 司会：澤瀬君、準備：高木君
——会 食——	* 使用済み切手をご持参ください。
卓 話 「クリスト教徒が学問と科学を生んだ」 ：元・金沢工業高等専門学校副校長 田向 洋氏	
事業委員報告：各 委 員	
ニコニコタイム：澤瀬 君	
閉会・点鐘：平口会長	

当クラブ	7月出席者	7月出席率	B F ポイント	ニコニコタイム
正会員 7名	メ ン 7名	100%	前年度繰越 1,390g	7月分 2,000円
広義会員 1名	メネット 0名		7月分切手 0g	
	スピーカー 0名	メイキャップ 0名	今年度累計	
	ゲ ス ト 0名		切 手 0g	
			現 金 0円	
合計 8名	7名	100%	合計 1,390g	累計 2,000円

川上明君の逝去を悼む

副会長 三谷信三

川上君の追悼文を書くことになるのは覚悟していたこととはいえ、本当に残念です。7月17日朝、川上メネットより川上君が亡くなったとの電話連絡があり、三谷に渡してほしいと生前から頼



まれていたものがあるとのことでした。落ち着いたら引き取りに行きますとご返事したものの、早いほうが良いと思い直し、すぐに取りに行きました。それはY's関係の書類でした。それを預かりながら、会長、副会長、書記、会計の任

を誠実に正しく実行された人であったことが走馬灯のように思い出されました。ご入院中、病室へ伺い、例会前後に例会報告、連絡事項などを伝えてきました。最後に会ったのは6月30日でした。起きられない状態で、新年度のことなどを話しても頷かれるだけでした。その後も2回訪ねましたが、面会謝絶ということで会うことはできませんでした。

彼が一度Y'sを辞めると言い出した時があります。いろいろ事情があつたことですが、西日本区の定款改正案が示された際に、「会員はYMCAの会員になるものとする」の文言をめぐってでした。彼と何度も議論した末に国際ガイドライン303の言葉を見つけ、引用することで納得してもらい、クラブ会則の改正案が決まりました。

また、川上君は西日本区大会、中部部会、他クラブとの交流に進んで参加されました。このようにクラブにとって大切な人を失ったことは、犀川クラブ、Y'sダムにとって大きな損失です。彼の意志を大切に引き継いでいきたいと思ひます。

残された奥様、ご遺族の上に神様の慰めがありますようにお祈りいたします。

“広報”について

ホームページ・Eメール委員長 平口哲夫

金沢犀川クラブでは、EMC、Yサ・ユース、交流、環境・地域奉仕、広報、ブリテン、ファン、ホームページ・Eメールという、会員数と同じ八つの委員会があることから、全員がどれかの委員長を担当するという態勢でキックオフいたしました。このうち広報については、入院中の川上君に、一日も早いご回復を願って、あえて委員長になっていただきました。惜しくも川上君は、キックオフもない7月17日に逝去なさいましたので、故人の在りし日を偲びながら、改めて“広報”について考えてみたいと存じます。

たまたま新年度の中部広報事業主査を担当することになりましたので、ワイズメンクラブの広報とはどのような仕事なのか調べ、広報事業主査としての抱負「インターネットを幅広く利用しよう」

(中部部報)に書いておきましたが、当紙面を借りて若干の補足をすることにいたします。

クラブによっては、広報事業委員会がなかったり、同委員会は設けてあってもブリテンやホームページの委員会は置いていなかったりします。広報の仕事は他の役員や委員会が分担して行なったり、広報の中にブリテンやホームページが含まれていたり、広報の主たる仕事をパンフレットの作成やホームページの利用に置いたり、といったように広報の役割に多様性があるからでしょう。

西日本区2007年度次期会長・主査研修会のプログラム・要旨集に掲載された、神谷理事によるレチャ-1に、広報事業を「情報委員会と協働して、内部広報を積極的に進めましょう」、「情報委員会との一体化を検討することも必要」と記されています。そもそも当クラブのような弱小クラブでは、人手不足ですから一体化せざるをえないわけですが、かえって広報というものを総合的に捉えることができるように思ひます。

川上君に代わって当クラブ広報事業委員長の仕事も兼務することになるでしょうが、“広報”をブリテンやホームページなどと並んだ狭義の広報と、それらを含んだ広義の広報という、両方の視点から、中堀西日本区広報事業主任の掲げる目標「会員増強・EMC」に向かってみます。

“金沢わいわい寄席2008”実行委員会

Yサ・ユース事業委員長 北 肇夫

2008年10月開催「第6回金沢わいわい寄席」の第1回実行委員会が、去る7月25日(日)19:00~20:20、金沢YMCA集会室で開かれました。

実行委員会のメンバーは、各団体から推薦された朝倉秀之(金沢YMCA)、数沢輝夫・幸正一誠・澁谷洋太郎(金沢クラブ)、平口哲夫・北 肇夫(金沢犀川クラブ)の6名です。実行委員長は澁谷君、会計は幸正君、書記は北君が互選されました。実施要項はつぎのとおりです。

- ① 開催日/2008年10月31日(金) 開場18:30、開演19:00
 - ② 会場/県立音楽堂 交流ホール
 - ③ 出演者/二代目 森乃福郎、笑福亭松五
 - ④ 入場料/1,500円(高校生以下 無料)
 - ⑤ 後援/北國新聞社、金沢市教育委員会
- なお、チラシ、ポスター、チケットなどの配布は、次回の委員会(8月下旬)を予定しています。

ブリテンとホームページ

当クラブではブリテンとホームページを相互補完的に捉え、ブリテンに盛りだくさんの情報を掲載するのは避け、読みやすさを心がけています。ブリテンの第一面は第一例会のプログラムを兼ねていますが、第二面は読み物としての魅力も備えたいところです。金沢YMCAのホームページも当クラブが管理していますので、そちらも合わせてご覧ください。

<http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/kanazawa-YMCA.html>